

新製品紹介

Variable Power Off/On Time System Tester (電源OFF/ON試験機)



家庭用パソコンで『起動途中で停止したが、電源を入れ直すと普通に動作したのでそのまま使用した』といった経験はありませんか？ 現象原因は様々ですが、それらは電源をOFFしている時間と密接に関わっている場合が多く、特定のOFF時間でしか発生しないトラブルほど稀な現象となるものです。

家電製品では見過ごしてしまう現象かもしれませんが、業務用機器では確実な動作が求められます。

Variable Power Off/On Time System Tester (以下 V-POST) は、当社の製品評価試験において、電源投入時の動作検証を効果的に行うツールとして開発しました。

概要 (主な特長)

▶ OFF 時間の可変による効果的な動作検証を実現 ◀

V-POST は単純に電源を OFF/ON する試験機ではありません。V-POST はスタートコマンドを受け取ると、AC 出力を ON OFF ON しますが、その時の OFF 時間は 0.1 秒単位 (または 1 秒単位) で自動可変します。

V-POST と製品の動作確認を行うテストプログラムを組み合わせることで、通常の OFF/ON 試験では発見できないトラブルも確実に検出することができます。

また、トラブルが発生する電源切断時間を絞り込むことで再現性が高くなるので、トラブル原因の調査時間短縮にも有効です。

▶ 汎用シリアル I/F による簡単制御 ◀

汎用のシリアル I/F を採用しており、簡単に接続が可能です。もちろん、パソコンの COM ポートから制御するための専用プログラムも添付しています。

また、USB や LAN で制御できるよう変換アダプタもオプションで準備しています。

▶ 最大 9 台の V-POST の連結接続が可能 ◀

二つのシリアル I/F (図 - 1 参照) をカスケード接続することで、最大 9 台の V-POST を一つの COM ポートで制御可能です。冗長電源システムの電源を交互に ON/OFF する試験も、COM ポートを増設せずに実現可能です。

▶ 多目的に使用できるリモートスイッチ機能 ◀

製品の電源スイッチによる OFF/ON 試験を行うための外部接点を備えています。この機能を利用すれば、

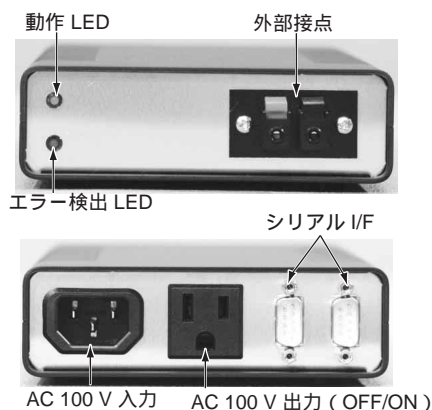


図 1 各部名称

V-POST をソフトウェアから制御可能なりリモートスイッチとして、多目的に使用できます。

▶ エラー検出 LED により異常発生を通知 ◀

一定時間通信が途絶えると、前面のエラー検出 LED を点灯して試験対象製品に異常があることを通知します。

また、テストプログラムから点滅も可能ですので、複数台の製品試験の中からフリーズやテストエラーなどの異常が発生した製品を一目で確認可能です。

接続例

▶ パソコンを試験する場合の接続と試験手順 ◀

V-POST とパソコンを接続 (図 - 2 参照)

パソコンよりスタートコマンド送信

V-POST が AC100V を OFF/ON

パソコン起動、トラブルがあればパソコンが停止



図 2 パソコンとの接続例

お問合せ先

PFU テクノワイズ 株式会社

Tel : 076-281-8161

E-mail : ptw@pfu.fujitsu.com

URL : <http://www.pfu.fujitsu.com/ptw/>